

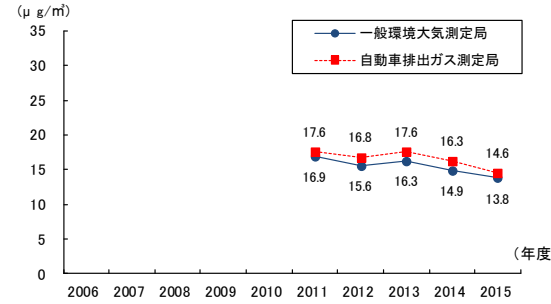
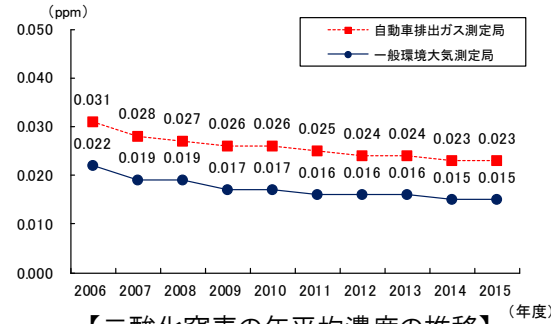
2015(平成 27)年度 おおさかの環境の状況(概要)

環境農林水産総務課

～府域の環境はおおむね安定的に推移しているが、大気における微小粒子状物質(PM2.5)や地球温暖化・ヒートアイランド関係など、引き続き対策が必要な項目もある～

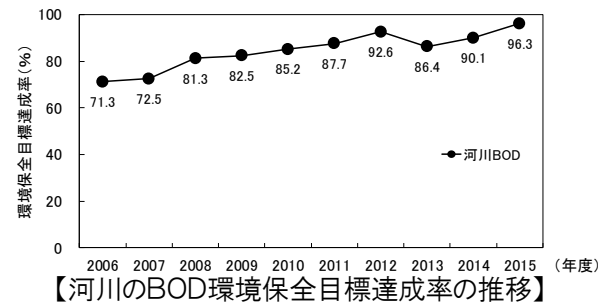
大気関係

○二酸化窒素の年間 98%値が環境保全目標の上限値 0.06ppm を概ね下回るレベルに達し、年平均濃度も緩やかな改善傾向で推移している。微小粒子状物質(PM2.5)は、環境保全目標の達成局数は 55 の測定局のうち 19 局と低いが、年平均濃度は緩やかな改善傾向で推移している。



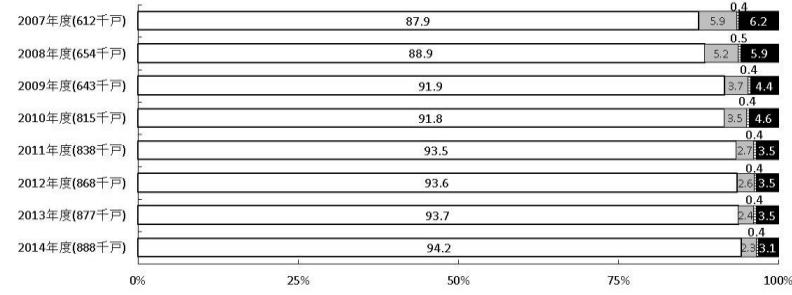
水質関係

○河川の水質は、概ね改善傾向にあり、2015年度における BOD の環境保全目標達成率は 96.3% (速報値) である。大阪湾の COD (全層平均の値) は近年緩やかな減少または横ばい傾向にあり、2015年度の環境保全目標達成率は 75.0% (速報値) と前年度から向上した。



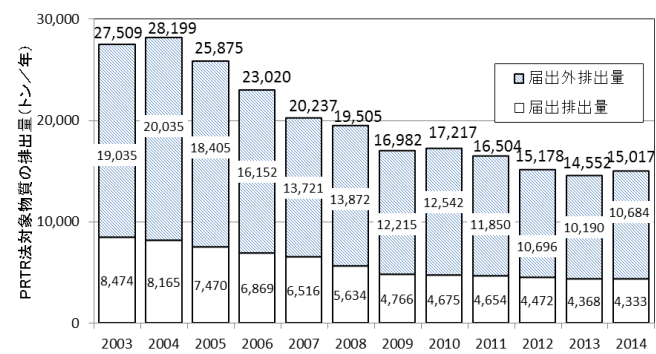
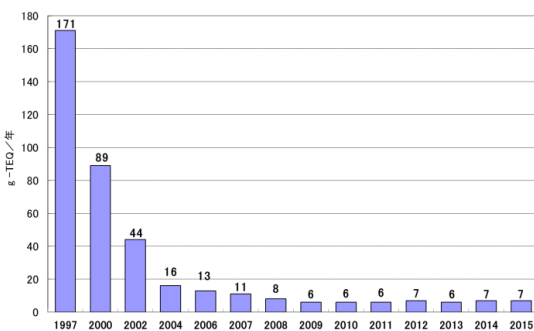
騒音関係

○道路沿道における環境保全目標の達成率は改善傾向にあり、2014年度は昼・夜間ともに目標値以下の住居等の割合は 94.2% である。
※達成状況は、沿道に立地する住居等のうち、騒音レベルが目標値以下の住居等の割合を推計



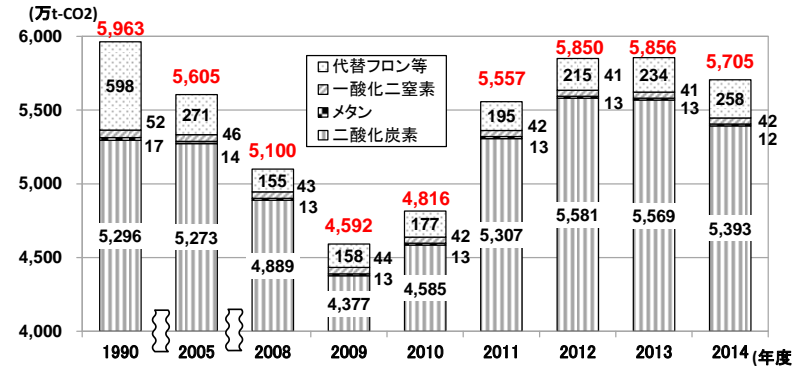
化学物質関係

○ダイオキシン類の排出量は、近年横ばいで推移している。
○府域における PRTR 法対象の第 1 種指定化学物質の排出量は着実に減少している。

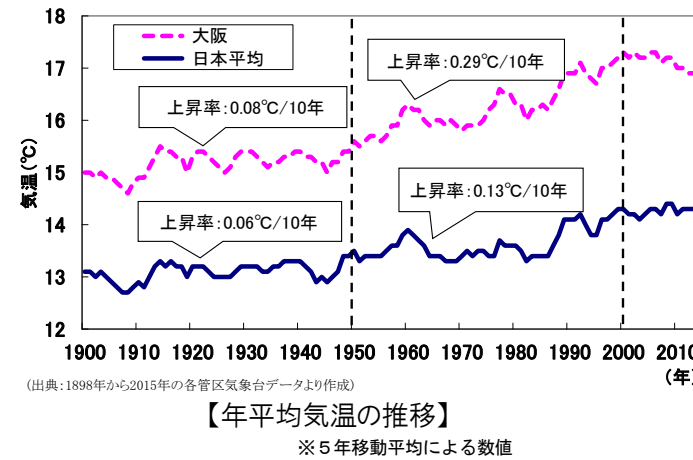


地球温暖化・ヒートアイランド関係

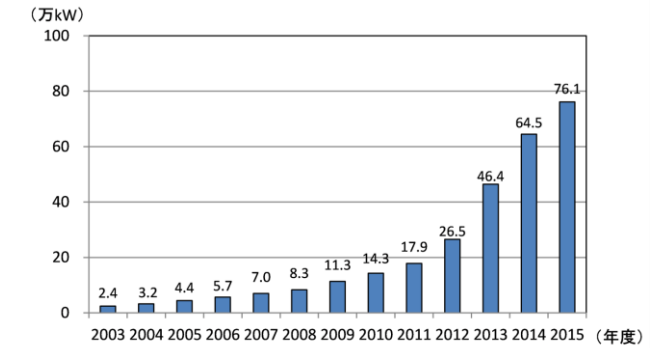
○温室効果ガスの排出量については、2014年度は、基準年度(2005年度)と比べ 1.8%増加している。



○年平均気温は、全国の年平均気温を上回る状況で推移している。

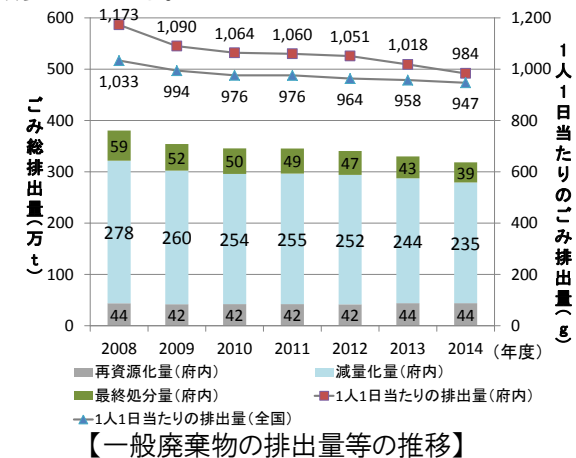


○太陽光発電設備の導入状況については、2015年度は 76.1 万 kW であり、2014年度と比較し、18.0%増加している。



廃棄物の減量化・リサイクル関係

○府内における 2014 年度の 1 人 1 日当たりのごみ排出量は 984 g / 人・日となっており、2008 年度と比べ 16%減少している。



○産業廃棄物については、2014年度の最終処分量は 38 万トンであり、2010年度と比べ 20%減少している。

